

就農準備資金・農業次世代人材投資事業  
全国型教育機関としての就農サポート体制

教育機関名：国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
果樹茶業研究部門興津カンキツ研究拠点 常緑果樹研修コース

(1) 就農に向けた相談体制

1) 相談窓口

養成研修課常緑果樹研修チームを相談窓口とする。

2) 相談対応方法等

- ・研修期間中の研修生については、対面による相談を基本とし、随時相談を受け付け、希望する地域の求人情報、就職先情報を提供する。
- ・研修終了者については、電話、メールによる相談のほか、研修生の所属する興津カンキツ研究拠点に来所が可能な場合は対面による相談も可能とし、随時受け付けている。

(2) 就農・定着に向けたサポート内容等

1) 就農に向けたサポート（就農先の紹介・マッチング等）

農研機構内（静岡、熊本）で情報（就農可能な農地など）を共有し、個人の状況に応じた助言・支援を行っていく。また、独立・自営就農する者については就農地の都道府県や市町村の自治体と連携してサポートする。

さらに、所属する研究者や技術者をはじめ、特別講義の外部講師や全国の常緑果樹産地に広がる研修生OBと連携して地域の関係機関とのつながりを活用して、情報を把握し、就農に向けたサポートを行う。

2) 就農後の定着に向けたサポート（地域関係者との連携・フォローアップ）

研究拠点内で情報を共有し、個人の状況に応じた助言・支援を行い、就農後は定期的に連絡をして就農先の状況を確認し助言を行う。

さらに、所属する研究者や技術者をはじめ、外部講師や研修生OBとのつながりを活用して、地域の研究機関等との連携など技術的な問題をはじめ各種の問題に対して解決を図る。

3) その他サポート

就農・定着に関する相談以外についても、随時相談を受け付け、個人の状況に応じた助言・支援を行う。